



第18回NAPAC走行会 in 富士を開催

6月4日(水) / 富士スピードウェイ



当振興会 ASEA 事業部・モータースポーツ委員会(柳田春人委員長)の企画運営による、恒例のエンドユーザー向けサーキット走行会「第18回NAPAC走行会in富士」が6月4日(水)、富士スピードウェイ・レーシングコースで開催され、募集定員一杯のユーザー車両100台が参加し、サーキット走行を思う存分楽しみました。

NAPAC 走行会は10年前より定期開催しているもので、今回で18回の開催を数えました。当日は本走行会のリピーターの方々から、初めてサーキット走行を行うビギナーの方までエントリーし、現役のレーシングドライバーによるドライバーズミーティングで、サーキットの走り方等の初歩的な内容から、ブレーキングポイントや車速等の専門的な情報まで丁寧にレクチャーしたこともあり、各参加者とも安全で楽しいサーキット走行を満喫していました。

また、スーパーGT等国内トップレベルのモータースポーツで首位争いを演じている現役のレーシングドライバーによる「プロドライバー同乗走行」も実施し、参加者はASEA事業部会員社



開会の挨拶をする高瀬部会長

が提供したアップグレードマシン(86、BRZ、CR-Z、N-ONE)の走りを体感していました。

その他、走行会終了後は会員協賛品(協賛会員社はアクレ、エイチ・ピー・アイ、エムケーカシヤマ、エンドレスアドバンス、オクヤマ、小倉クラッチ、オージーシステム、カーレック、キャロッセ、セントラル、東名パワード、トムス、トラスト、藤壺技研工業、ブリッツ、ブリッド、目黒ライニング商会、横浜ゴム、ワーク)、並びに協力会社様(NISMO様、富士スピードウェイ様、交通タイムス様)からの協賛品等を参加者に抽選でプレゼントする「大抽選会」を実施。応援に駆けつけたエンドレスレディのサポートもあり、大いに盛り上がりました。

なお、同時開催企画として展開したNAPAC会員社によるアウトレットセールには、過去最多の15社(アクレ、アサヒライズFET事業部、エイチ・ピー・アイ、エンドレスアドバンス、小倉クラッチ、オクヤマ、キャロッセ、ケミテック、セントラル、東名パワード、トラスト、藤壺技研工業、ブリッツ、ブリッド、ワーク)が参加し、走行会参加者に向けて最新のスポーティングパーツの展示即売を行いました。

なお、次回のNAPAC走行会「第19回NAPAC走行会in富士」は9月18日(木)に開催する予定です。



「ドライバーズミーティング」や「プロドライバー同乗走行」にご協力頂いたプロドライバーの皆さん(上の写真左から順に谷口信輝選手、片岡龍也選手、柳田真孝選手、島谷篤史選手、新井敏弘選手、小泉和寛選手)に改めて御礼申し上げます



当日の朝礼で挨拶する
NAPAC田中会長(写真手前)



春季走行会としては記録更新となる参加100台を達成

大抽選会の協賛品の数々



2時間の走行枠（30分×4本）は大きなトラブルもなく無事に終了しました

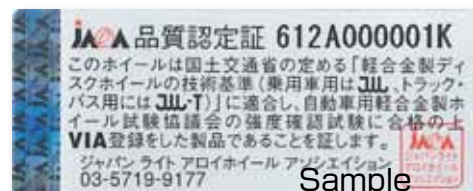


大抽選会にご協賛頂きました会員並びに協力会社各位に改めて御礼申し上げますと共に、次回のNAPAC走行会もご支援頂けますよう、よろしくお願い申し上げます

NAPAC 走行会開催中にパドックで行われた「アウトレットセール」には過去最大の会員15社が出展しました ※ケミテック社はアクレ社と同一テントブース



ホログラム付き
JAWA 品質認定証
(シール)を導入



ホログラム付き JAWA 品質認定証 (シール) の見本

当振興会の JAWA 事業部ではこのほど「ホログラム付き JAWA 品質認定証」の導入を開始致しました。新たに発行する JAWA 品質認定証を順次、ホログラム付きに切り替えて参りますので、ご留意下さい。

JAWA 事業部では、品質認定証にホログラムを付加することにより、偽造防止策の強化とユーザー及び販売店担当者のさらなる視認性の向上に寄与していく考えです。